

「ソースとお好み焼き」

ウスターソース類の日本での歴史と消費状況およびお好み焼き他レシピの検証

コース・専攻：総合芸術・食文化専攻

グループ名：ソース・相愛

メンバー：リーダー井上克彦 相原祥二 浅田勝彦 柴田興家 中原節子 花畑潔 酒造敏廣

指導員氏名 清水典子

目次

第1章 ①ソース(ウスターソース)の語源と起源、主要原材料、製造方法

②日本国内でのウスターソース類の規格、日本のソースの歴史と特徴 明治時代に誕生した日本ソースメーカー ③日本国内のソース消費量と地域別特徴 ④国内シェア状況について

⑤今後の日本ソースは ⑥ソースはヘルシー食材 ⑦お好み焼きとソースの歴史

第2章 活動記録 (フィールドワーク)

| No | フィールドワーク月日 | フィールドワーク先 | 備考 |
|----|------------|--------------------------|---|
| 1 | 5月8日 | オリバーソース株式会社 | 食品製造会社 兵庫県最大手ソースメーカー (トンカツソースの発祥) |
| 2 | 7月7日 | 新長田お好み焼き 「志ば多」 | その他の飲食店 (モダン焼きの発祥店) |
| 3 | 7月11日 | 株式会社ユリヤ | ソース専門販売店 |
| 4 | 8月2日 | 板宿広島焼き 「うまいけん」 | その他の飲食店 (広島焼き専門店) |
| 5 | 10月31日 | 阪神ソース株式会社 (銘柄:日の出ソース) | 食品製造会社 (日本最古のソースメーカー) |
| 6 | 12月5日 | オタフクソース株式会社 広島本社 | 食品製造会社 (日本最大手ソースメーカー) |
| 7 | 9月～10月 | 新長田地区のお好み 焼き食べ歩き調査 | お好み焼き店 (神戸にくてん発祥地) |
| 8 | 5月～10月 | 試作料理 調理室 | 試作数10回 25品目 |

最初に「ソースとお好み焼き」のテーマを考えた時は、関西の粉物文化に触れたい程度だった。ウスターソースは地味な調味料、お好み焼きは大阪と広島がルーツだと思った。しかし、学習を進めると明治の文明開化から昭和の戦後にかけて歴史の流れと共に、「ソースとお好み焼き」にも歴史と市井との関わりが深いことが分った。また、地域ごとにも特色があることも分った。

試作レシピからウスターソースを調味料としてかけるだけでなく「焼く」、「煮る」、「隠しに」など、さまざまなソースの使い方を確認し、栄養素分析も行なった。

歴史を検証するとウスターソースは、カレーと同じくインドから英国へ作り方が紹介され独自のレシピとなり、日本に入ってきました。お好み焼きのルーツは、唐の長安から吉備真備が日本に持帰った「煎餅(センピン)」や千利休の茶菓子「ふの焼き」等の軽食から始まった。

フィールドワークで日本ウスターソースの歴史や現況と神戸固有のお好み焼き文化を主に調査した結果、一つの結論として、日本ウスターソースとお好み焼きの発祥が、神戸の可能性が大きいと導き出された。

以上のことから「ソースとお好み焼き」の中に色々な研究テーマを見出せる面白さを感じることが出来るグループ学習となった。